



<sup>10</sup>11 計根別ブラック & ホワイトショウ

<sup>10</sup>15 交通安全の日



街頭啓発



職場集会

多くの人で  
にぎわった

# JA計根別

# 秋の収穫祭



JAきたそらち協力による「ひまわりライス」の  
キャンペーン販売



「コレちよくだ〜い!」



『どん菓子』実演に興味津々



上手く搾れるかな?



長蛇の列ができたティッシュ、  
トイレトペーパーのタイムバーゲン



いつも人気の青年部ジャンボハンバーグ



収穫祭には欠かせません  
玉ネギとジャガイモ詰め放題



牛舎仕事の必需品、竹ボウキの特売です



冬タイヤの季節です



大好評だった女性部の  
「豚汁おにぎりセット」



アキアジは1本1,000円!

ご協力ありがとうございました。



# お年寄り37名が 食事とゲーム

手つなぎふれあい会

# ゲームで楽しもうと

当農協の助け合い組織「手つなぎの会」(水沼和子会長、十六人)は十月十日、JA管内の七十五歳以上の人を中標津町交流センターに招いて「手つなぎふれあい会」を開き、参加した三十七名が食事やゲームを楽しみました。

介護ヘルパー取得などを期に発足した同会の会員が「地域の先輩のために何かできないか」と企画したふれあい会も今年で九回目。水沼会長は「皆さんに楽しんでもらおうと、前日から会員皆で準備しました。ゲームや昔話などをしながらゆっくり楽しんでください」と開会あいさつをしました。

昼食には会員手作りのちらしずし弁当が用意され、煮しめや野菜の天ぷらなどが詰められた弁当に「おいしい!」の声が多く聞かれました。

ゲームはおもちゃの魚釣りやビンゴ大会。夫婦仲良く同時にビンゴを完成した斉藤隆三郎さん・コユルさん夫妻には会場から祝福の声もあがり、最後は「ふるさと」を全員で合唱しました。

参加した宍戸栄子さんは「すごく楽しかった。準備してくれた会員さんに感謝の気持ちでいっぱい。来年も必ず参加します」と満足そうでした。



「ここが開けばビンゴね」



第9回JA計根別手つなぎふれあい会

参加者と会員がそろって



誰がたくさん釣れるかな?



久々の再会に会話も弾みます

グランド

## ケネカランドと星野さんがGチャンピオン

### 第32回計根別 ブラック&ホワイトショウ



審査員の江上和彦さん、デリークインの佐藤麻依さん(農高)を囲んで

計根別農協乳牛

改良連合会は十月十一日、J A共進

会場で第三十二回

J A計根別ブラッ

クアンドホワイト

ショウを開き九十

六頭が出品されま

した。

開会式で、二瓶

義則会長は「先日

の全道共進会で、

今年も当会員が一

等入賞を果たすな

ど、まだまだ計根別の乳牛改良熱は衰えていない。今

後もこの勢いを継続したい」とあいさつ。

審査には弟子屈町の酪農家・江上和彦さんが当たり、

各クラスの一、二位牛によるチャンピオン決定戦では

ジュニアチャンピオンに(株)ケネカランドが出品した「ケ

ネカランド ペーシヤス クレア」(六部一位)、シニ

アチャンピオンには星野淳さん出品の「スターフィール

ルド ヒンペル キヤスパー エリー」(十部一位)

が選ばれました。

また、審査の間には農協選定牛の娘牛を展示した

ブリーディングミーティングが行われ、昼食時にはフ

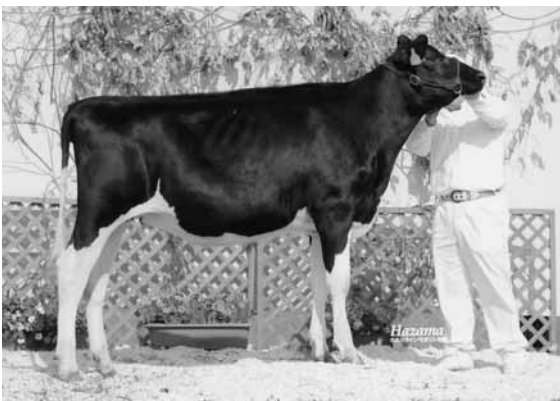
レッシュミズによる豚汁が振舞われるなど、にぎやか

なショウとなりました。



ケネカランド ペーシヤス クレア(6部1位) ケネカランド

ジュニアケランドチャンピオン



メルテイリツジ セリナ ルーエス(4部1位) 本田正志

ジュニアリザーブチャンピオン



スターフィールド ヒンペル キヤスパー エリー(10部1位) 星野 淳

シニアケランドチャンピオン



シニアリザーブチャンピオン



1部1位 BF ミックス アドベント レインズ 本田敏明



メモリー セブ マーシャル(7部1位) 北村 篤



3部1位 プラムツリー ジェット イデア 尖戸洋行



2部1位 HEF クリス ランファ ハイエストファーム



8部1位 フォレスト カスミビュー スパート 林 満治



5部1位 フォレスト JB エlegant ET 林 満治



11部1位 ヒルタビュー ロレッタ ボドンク 蛭田健太郎



9部1位 ビューティートップ クルーズ ジョーダン 権隨直美

# 林 満治さん出品牛が1等3席に!

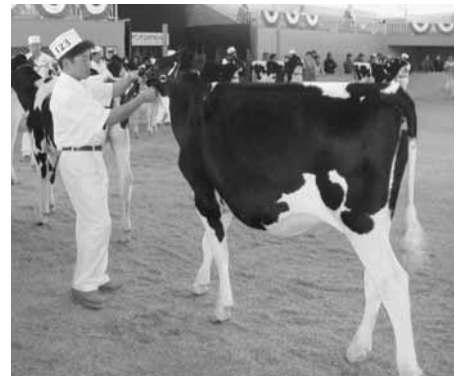
## 北海道ホルスタインナショナルショウ



見事な成績を収めた セニヨリータ ロイ号

ンピオンに輝きました。また、当農協では林さんのほかハイエストファームの2頭と戸田重勝さんの出品牛が2等に入賞しました。

二〇〇八北海道ホルスタインナショナルショウが九月二十五〜二十八日に安平町早来の道ホルスタイン共進会場で開かれ、林満治さんが第四部（月齢十六〜十八カ月未満）に出品したフォレスト セニヨリータ ロイが一等三席に入賞する好成績を収めました。ショウには各地区選抜牛三八五頭と道外から五頭の計三九〇頭が出品され、当農協からも六農場の十一頭を出品。JA中春別の酪農家・山田光男主任審査員による審査の結果、佐呂間町の惣田譲治さんが成牛クラスに出品したネルスチャート シーナ ダーハムがグラントチャ



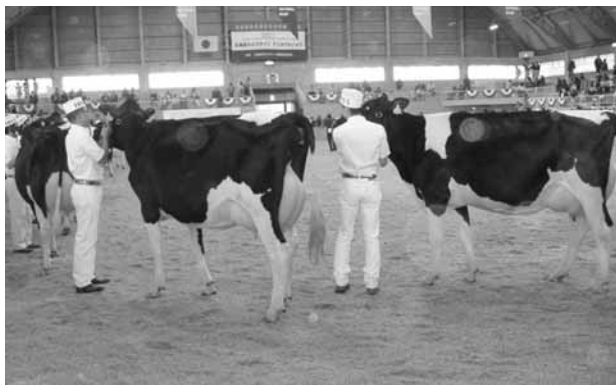
惜しくも1等入賞を逃した マック オルカーン号



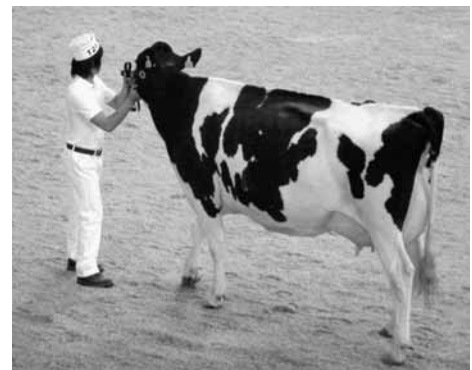
もう少し脇腹があれば…。 マック プレツツエル号

### 出品牛成績

部	序列	名	号	出品者
1	2等1席	HEF ハート マック	オルカーン	ハイエストファーム
3	3等1席	メルテイリツジ	ゴールドウイン トミー	本田 正志
4	1等3席	フォレスト セニヨリータ	ロイ	林 満治
4	3等7席	スターフィールド	ヒンペル ビーナス ルフイ	星野 淳
5	2等8席	HEF マック	プレツツエル ET	ハイエストファーム
8	3等5席	スターフィールド	ヒンペル カウント デリツク	星野 淳
9	3等5席	メルテイリツジ	ダンディー トミー	本田 正志
10	3等3席	フォレスト マック	エルトン ダー	林 満治
10	3等4席	プラムツリー	ニツキー ダンディー	穴戸 洋行
12	2等7席	カントリー	ニツク ダーハム	戸田 重勝
13	3等5席	スターフィールド	ヒンペル ビーナス ルキア	星野 淳



10部で並び会話を交す林さん(左)と穴戸さん



2年連続出場の ニツク ダーハム号



シーズンの最後に北村さんが

# リザーブチャンピオン

イースタンフェア・ホルスタインシヨウ

第二十五回イースタンフェア・ホルスタインシヨウ(同フェア実行委員会主催)が十月十八日、釧路農協連共進会場で開かれ、北村篤さん出品の二歳ジュニア牛「メモリー セブ マーシャ」がリザーブグランドチャンピオンに輝き、リザーブインターミディエイトチャンピオンも受賞しました。

共進会には根釧、網走など二十三の乳牛改良同志会から九十頭が出品され、計根別からも十二頭を出品。審査は米国ABSグローバル社のラリー・シャーム氏が務め、佐呂間町の惣田譲治さんが出品した三歳牛「レークビュー ダイアモンド スター ゲッツ」がグランドチャンピオン及びインターミディエイトチャンピオンに選ばれ、北村さんはそれに続く成績となりました。

「セブ マーシャ」についてシャーム氏は「後乳房の高さ・幅が非常に優れ、産次を重ねるごとに益々良くなる」と講評。シーズン最後の共進会での好成績に、関係者は「計根別牛の次年度の活躍に大きな期待と希望を持てる」と喜んでいきます。

## 計根別のその他上位入賞

- 五部三位 フォレスト JB エレガント
- ET(林 満治)
- 六部二位 ケネカランド ペーシヤス クレア(ケネカランド)



グランドチャンピオンより体高のあるマーシャ号(右)



2歳牛らしく若々しいマーシャ号

## JHC(ジュニアホルスタインクラブ)日誌

10/5 ジャガイモ収穫

六月八日に農業高校の畑に植えたジャガイモを収穫しました。ジャガイモはその場でフライドポテトにして試食しました。

会員はもちろん、植え付けから収穫まで協力してくれた農高生にも「おいしい!」と好評でした。



おいしいおイモを収穫し満足の会員たち

9/27 全道酪農教室

北海道ホルスタインナショナルシヨウ(安平町早来)に併せて開催された全道酪農教室に七名が参加しました。乳牛に関するクイズで基礎的な学習を行い、ホルスタインシヨウも見学しました。

また「全道ジュニアホルスタインクラブ写真コンテスト」の表彰も行われ、優秀な成績を収めることができました。

- 第一部 金賞四席 田中祥太
- 銀賞三席 佐藤大夢
- 第二部 銀賞一席 二瓶里紗



ナショナルショウの会場で行った学習会



2008北海道ホルスタインナショナルシヨウ

# 地区共進会

## 第13回大成地区牛祭り

日時 十月四日

場所 大成地区共進会場

出品 三十一頭

審査員 永利嘉成氏(上標津・酪農家)

デーリークイーン 渡辺おり絵さん(購買部職員)

グラントチャンピオン

HEF クリス ランファア(二部一位) ハイエストファーム

リザーブチャンピオン

ビュートイトツブ クルーズ ジヤステイス(五部一位) 権隨直美

各部一位

特一部 ビュートイトツブ ジエスロ ストリート 権隨直美

一部 プロGRESS ゴールドウイン トウイン 苅田憲幸

三部 プラムツリー ジエツド イデヤ 宍戸洋行

四部 ハッピーライフ シルク バツカナレ 宍戸一哉



チャンピオン牛、永利審査員を囲んで



チャンピオン決定戦

## 第34回養老牛・第4回上標津地区 ベビーコンテスト

日時 十月六日

場所 養老牛地区共進会場

出品 三十九頭

審査員 北村 篤氏(本別・酪農家)

デーリークイーン 岡本実千さん(田中牧場実習生)

グラントチャンピオン

サンハイ パラダイス ケー フランテイス(四部一位)

リザーブチャンピオン

フラツシー セルシオ ストリーム(二部一位)

影山ファーム

各部一位

一部 ケネカランド エレベーション ファイナル

エラン ケネカランド

三部 ケネカランド ブライト FC エルフィン

ケネカランド

五部 K S F バレット アデオス 坂地浩二

六部 ブルームーンサニーカーシーカムリ 永利嘉成



チャンピオン牛・北村審査員と共に  
(左・株田宏さん、右・影山洋平さん)



13頭が出品され混戦の第4部





## 農協法公布記念日にあたって

北海道農業協同組合中央会

会長 飛田 稔 章

昭和22年11月19日に農業協同組合法（農協法）が制定され61年目を迎えました。

制定当時は戦争の傷跡が生々しく、日本全土が荒廃する中で、国民の食料は不足し、食料確保の必要性和併せて農民の自主的立場を確立するために農村の民主化が最重要課題でありました。

このような時代背景の中から農協法が施行され、全国各地で農協が設立され、現在に至っております。

農協は農地改革によって生まれた自作農を基本とした「農民の農民による農民のための」組織として、人々が連帯し助け合うことを意味する「相互扶助」の精神のもとに組合員の農業経営と生活を守り、より良い地域社会を築くことを目的とした協同組織です。

農協法が制定されて以来、経済情勢や社会環境の変化に合わせてJAの事業展開や組織運営手法の変革が求められ、時代に即した法改正によって、組合員の社会的、経済的地位の向上に大きな役割を果たして参りました。今、私たちは21世紀の初頭を歩んでいますが、世界に目を向けますと石油の高騰、米国発の金融危機、飢餓・貧困、食料問題、地球温暖化・環境問題等が深刻化し、いまだに解決の糸口を見いだせない状況にあります。国内的には市場原理の名の下に行き過ぎた競争社会のひずみが格差社会を生み、年金問題などと相まって、国民の中に不安が増大しています。このような時代に自主・自立・相互扶助精神に基づき共生の社会をめざす協同組合組織に対する期待はますます大きくなっています。私たちは「第25回JA北海道大会」において、「共に創る 北海道農業と新時代」をテーマに、組合員とともに多くの国民の信頼と支持を得て新たな時代に積極果敢に挑戦するJAを目指すことを決議し、実践しております。北海道農業・JAをめぐる状況は、今後ともWTO農業交渉、生産資材高騰等厳しい情勢が予測されますが、組合員、役職員皆様が農協法の目的と意義を再確認して、JAが地域農業・農村振興の司令塔としての役割を發揮し、充実した組織として益々発展するよう共に頑張りましょう。

# 米国の穀物飼料情勢を肌で感じて



ニューオーリンズのポンチャートレイン湖に掛かる世界最長のコースウェイブリッジをバックに

購買部資材生活課 佐藤厚柱

J A全農が主催するアメリカ酪農視察に6月21日～7月3日の13日間にわたり視察して参りました。

訪問地：ルイジアナ州、イリノイ州、ミズーリ州、ウィスコンシン州、  
ニューヨーク州の施設・農場

6/21

成田空港に集合した視察団十一名はホテルで結団式を行い、二十二日午前十一時三十分アメリカン航空機でニューオーリンズへと出発。十三時間余りのフライトの後、現地時間午後三時ニューオーリンズ空港に到着し専用車でホテルに向かった。

## 全農グレイン本社にて

6/23

視察団は、午前八時ホテルを出発し、視察先のルイジアナ州ニューオーリンズにある『全農グレイン本社』へ向かった。

同社では篠原副社長らから全農の海外飼料事業の概要説明を受けた。篠原副社長は「ガルフからの年間輸出货量は五〇六、〇〇〇万トンで全農グレインの船積みシェアは一六～一七%。全農グレインの仕向け先の六〇%は日本で、その他は中南米、中東、東南アジア、中国など。取扱の五十%はコーン、三五%が大豆、五%がマイロでその他が一〇%。それら積荷の搬入は九三%が『はしけ』から行い、五%を貨車受け、二%がトラック受けである。設立以来変わらぬ全農グレインの使命は、良品質の飼料

穀物を競争力ある価格で、安定的かつ効率的に船舶輸送して日本の系統畜産農家にお届けする事である」と話していた。

篠原副社長の説明後、CGBエンタープライズ社のミッシェル・マギー氏がDDG（バイオエタノールの残余）情勢を次の通り説明した。コーブッシュエル（約二五kg）のトウモロコシから、一〇・六リットルのエタノールと、七・七kgのDDGS（蒸留粕）が生産される。エタノール工場は二〇〇五～〇六年が建設ラッシュだったが、二〇〇七年に多くの工場がマイナス収益となり、多数が建設中止となった。当初はアイオワ、ミズーリ、カンザス州等に多かったが、オハイオ、インディアナ州にも新工場が建設され、現在の建設予定は七二工場ある。また、二〇〇八年のエタノール生産予測は一〇億ガロン。DDGSは二五〇〇～三三〇〇万トン生産され、需要はネブラスカやカンザス州では肉牛、カリフォルニアでは酪農に使われ、豚には一〇～一五%、水産・ペットフードにも使用されている。メキシコ・カナダ・トルコなどに輸出され、CGB社では二年前にDDGSチーム



を立ち上げた。当初、五〇〇トンからスタートし、現在は月に三万トン取り扱っている」とのことであった。なお、CGB社ははしけの取扱数が全米 1 である。



世界最長の橋コースウェイブリッジ



全農グレインでの研修 篠原副社長が説明

最後に、「エタノール需要や中国の輸入増加で、日本が輸入するトウモロコシはどうなるのか？ 米国からの輸出は大丈夫か？ 全農グループとしての考えは？」などの質問をした。篠原副社長は、「米国は今後も最大のトウモロコシ輸出国であり続けると考えている。日本で一部の人が心配しているような、飼料用トウモロコシがなくなるといったことはない。米国の長期予測でも飼料用途は見込まれている。ただ、価格となると、大雨・洪水の影響により作付面積（収穫量）の減少や、エタノール工場の増加で上昇の可能性も大で、一ブッシェル八〜九ドルもありうる。一方で、オーストラリア産小麦やマイロ等のトウモロコシ代替作物の情勢や、畜産農家の縮小・エタノール産業の減退などにより、トウモロコシ価格にブレキが掛かる可能性もないではない。エタノール工場は、以前は農家出資のものが中心だったが、この二三年は投資家による建設も多く、エタノール利益の減少とサブプライムローンの影響で資金調達が困難になっている」と話した。

篠原副社長と二人だけの時に、

将来的な作付面積の拡大の可能性について質問した。副社長は「米国には、実は広大な休耕畑があり、これらは野生環境保全を目的とした法律に基づいて耕作が中止されている。一部には、法律を改正して再び休耕畑をトウモロコシ畑にしようという議論もなされている。環境を優先するか、食糧を優先するかという判断がなされるかもしれない」と語ってくれた。

昼過ぎに全農グレイン本社を後にし、次の視察地・『全農グレインエレベーター』に向かった。

#### 全農グレインエレベーター

同エレベーターでは伊藤穀物部次長より説明を受けた。

サイロピン数は七二本（三列×二四）、そのうち六〇本が保管ビン、一二本が船積みビン。

保管ビンのうち三本はビン内が四分割され、トラック用として使用している。搬入能力は、バージ（はしけ）・貨車・トラックの三系列があり、これらを同時に搬入可能である。搬入量のほぼ九五％がバージ搬入となっており、バージ搬入能力は二、五〇〇トン／一時間、一日に約四八、〇〇〇トン（バージから

揚げることができる。

船積みは、二系列のコンベアと四基のスバウト（搬入機）で行われ、一時間あたり三、〇〇〇トンの積み込み能力を持ち、パナマックス（パナマ運河通行用に造られた巨大船）を一日で積み込むことも可能である。

搬送にベルトコンベアを使うことで、穀物へのストレスを軽減し、穀物の破砕が最小限に留まるよう配慮されている。エレベーターには他に計量機や乾燥機、クリーナーなどが設備されている。

ここでの穀物の流れは、バージから降ろされた穀物をコンベアで計量棟に送り、計量・サンプリング後、保管ビンに納める。出荷はサイロ底にある三系列のコンベアで行われ、ミックス・ブレンドしてスクリーニングを行った後、再度計量棟に送られる。計量棟で輸出向けのサンプリングと計量が行われ、コンベアで船積みビンに入り、連邦穀物検査局（FGIS）の検査結果を待つ。

輸出規格に合格した穀物は、船積みビンより荷積みされ日本などへ輸出される。

伊藤次長の説明の後、視察団は初日の視察を終え専用車でホテルに向かった。



本船への積み込み風景



バージはしけから荷卸している様子



いつもより増水しているミシシッピー川と全農グレインのローディング施設

## ロックアンドダム26

6/24

午前五時にホテルを出発しニューヨーク空港へ。セントルイス行ききの便に乗り、午前八時三十分セントルイス空港に到着。視察先のイリノイ州アルトンにある『ロックアンドダム26』へ向かった。

ロックアンドダムとはバージ（はしけ）が通行するのに十分な水位（二メートル七〇センチ）を維持するために設置された施設。全部で二九ヶ所あり防衛上重要であるため米国防軍が管理している。バージは、米国中西部における主要な輸送手段のひとつで、とうもろこしや大豆などはイリノイ州やアイオワ州などの穀倉地帯から、輸出港であるニューヨーク空港まで、このバージを用いて輸送される。

ミシシッピー川流域にあるロックアンドダム26は、米国内の最大かつ最新の施設で、二十年の歳月と一、〇〇〇億円の費用をかけて建設された。

ゲートは九つで大小二種類のゲートがある。大きなゲートは長さ三六〇メートル×幅三三メートル、小さなゲートは長さ一八〇メートル×幅三

三メートルである。バージがゲートに入ると後方の扉が閉まり、水位を調整後に前方の扉を開いてバージを開放する。

バージは、一隻にトウモロコシ換算で一、五〇〇トン積載可能であり、一五隻（横三隻×縦五隻、計二二、五〇〇トン）トラック八七〇台、貨車二二五台分をひとつの単位とし動力船（トウ・ボート）の牽引によって輸送する。

ロックアンドダム26はバージが船団のままでも通過可能なゲートがあり、わずか三〇分で通過できる。他のロックアンドダムでは一度バージをバラさなくてはならないため通過に二時間を要するが、『26』は上流でミシシッピー、イリノイ両河が合流し、バージ通行量が多いにもかかわらず、効率的な通過が可能になっている。

ロックアンドダムは軍が管理しているため、燃料の軽油代は税金（一ガロンあたり二六セント）で賄われている。

視察したこの頃は、大雨の影響でミシシッピー川の水位が上昇し、一九九三年の大洪水時に近い水位で、常時ダムを開放していた。（セントルイス上空か

らは、洪水で家屋浸水している様子が見られた。）



ロック&ダム26の前で 連日くもり時々雨...



増水したミシシッピー川

## CGBエンタープライズ社

午後からはCGBエンタープライズ社ネーブルズを視察。マネージャーのプレット・ローク氏から説明を受けた。



ローク氏の説明は以下の通り。  
 「CGB社は米国内の穀物生産農家から穀物を集荷し、エレベーター（カントリー、リバー）で調製・保管。バージなどで運搬し、輸出（主に全農グレイン向け）あるいは国内向けに出荷する全農と伊藤忠商事の出資会社である。」

ネーブルズのリバーエレベーターはCGBで最大のエレベーターであり、約二、六〇〇戸の生産農家と契約を行っている。

受け入れチェックは、トラックスケールで原料受け入れの際にサンプリングを行い、品質とGMO・USDAの輸出グレードのチェックを行っている。現



トラックからサンプルを採取する装置

在は、トウモロコシと大豆の合計一二品目の原料を色分けして区別し、トラック運転手が持ってきたカードの色と照合しチェックを行っている。また、サンプリング室では水分、ダメージ、未承認GMOのテストを行うほかスターチ、オイル、CPを測定している。



受け入れピット

受け入れピットは二つあり、一つはIPハンドリングされたトウモロコシ用、もう一つはGMOのトウモロコシおよび大豆で、一ピット二五トン、日量一万吨まで受け入れ可能。トラックスケールでの結果を確認後に受け入れを行い、検査結果がでるまでバージは出航させずに係留しておく。

保管は農家から受け入れたトウモロコシをサイロで保管する期間は最大一年。サイロビンには送風装置が設置しており、品質の安定を保つことができる。ビンと外気温に差があると霜が発生するため、できるだけ同じ温度になるように保っている。霜によるダメージの発生は、最大でも5%である。



バージへの積み込み風景



ネーブルズの概要と産地の状況を研修

**マイク氏の農場**  
 次に、視察団はCGB社との契約農家である「マイク氏の農場」へ。

経営規模は二、〇〇〇エーカー（八〇〇ha）の畑（三農場に分割）を所有し、一、二〇〇エーカーにトウモロコシ、八〇〇エーカーに大豆を作付けしている。全面積の三〇%を占める一農場をGMO（遺伝子組み換え作物）化し、残り二農場はNon-GMOである。マイク氏は「今後七割のNon-GMO作物栽培を継続したい」とのことだった。「近年にない降水量の多さで、全体の二〇〜二五%の収量ダウンを覚悟しているが、CGBとは二十年来の付き合いで、収穫



トウモロコシの圃場

時期の融通出荷等により信頼関係が築けているので、今後もCGBへの出荷を続けていきたい」との話を聞き、CGBの誠実な仕事ぶりに好感を持った。マイク氏に別れを告げた視察団は宿泊先であるスプリングフィールドへ向かった。



マイク氏の説明を熱心に聞く視察団



マイク氏自慢のハーベスター



トウモロコシ畑をバックに

**6/25** 午前六時三十分、次の視察地であるマディソンへ出発。午後四時に到着した。

ワイスコンシン州立大学で

**6/26** 『ワイスコンシン州立大学』へ。マイク・ランキン博士によるミニセミナーを受講した。  
マイク・ランキン博士のミニセミナー



マイク・ランキン博士



研修風景(立っているのは通訳中の全農末川氏)

「収量と品質のための粗飼料マネジメント」

一 刈り取り時の水分調整 (アルファルファの場合)

- 刈り取りの時の集草はできるだけ幅の広いウインドローで。
  - 水分は六五％に。
  - 幅広のウインドローは水分調整に効果がある。
  - 広くすることで、刈り取り後九時間程度で水分を六五％にすることが出来る。
- 二 土壌の混入の問題
- 飼料への灰分の混入は問題を引き起こす。
  - 灰分の混入はミネラルを供給するがカロリーは供給しない。
  - 土壌混入の要因
  - 飼料の倒伏による。ディスク

モアーによる。集草レーキによる。刈り取りの低さによる。



刈り取り適期のアルファルファ(蕾が出た頃)... 開花初期では遅い!

セミナー終了後、『大学農場』を視察。最近完成し、訪問前週に牛を移動したばかりの新築牛舎であった。

ワイスコンシン州立大学農場

- 搾乳頭数二六〇頭(収容頭数五五〇頭)
- 平均乳量一、六〇〇kg/年
- 体細胞数二五万/ml
- DMI二二・八kg/日
- 設計乳量は三八・六kg/日
- グループペンと個体タイストールが備わっている。
- 敷料は砂。スクレーパーで集



めた後、砂を分離、天日乾燥  
を行い再利用する。除糞は五  
回/日。

- 搾乳パーラーは一六頭ダブル  
(ウエストファリアサージ社)。  
八頭ずつの搾乳にも対応可能
- 現在のTMRの粗濃比は現物  
で七〇%。うち粗飼料はコー  
ンが六〇%、アルファルファ  
混播サイレージが四〇%。濃  
厚飼料部分にコーンのほか綿  
実、DDGSなどを使用。
- 四〇日乾乳。コーンサイレー  
ジ主体。



パーラー



換気扇(風力は相当強い)



フリーストール



TMR 比較的長いヘイを使用



砂ベッド

農場視察後の午後一  
時からランディー・シ  
エバー博士によるミ  
ニセミナー「ウイスコ  
ンシン州立大学周辺の  
高成績農場の概要」を  
受講した。

次号へ続く

## 「地域に役立つ」と計根別ユニオンズが交通安全啓発



「安全運転をお願いします」と  
ドライバーに呼びかける選手たち

計根別スポーツ少年団バレー  
ボール部「計根別ユニオン  
ズ」は十月二十九日、計根別  
バスセンターで交通安全街頭  
啓発を実施しました。九月に  
出場した初の全道大会出場  
のために寄付してくれた地域に  
恩返ししようと思ったので  
す。

長谷川孝二さんから選手の父  
母方が「この寄付の重みを子  
供たちにも知ってほしい」と  
この地域奉仕活動を企画。選  
手と父兄の三十名ほどが交通  
安全のタスキを掛け、反射板  
ホルダーとティッシュの交通  
安全啓発グッズを手渡しまし  
た。

# 青年部ロール看板作成 “広がれ!牛乳の輪!”



十月十六日秋空の下、本年度のロール看板を役員・各支部役員総勢十五名で作成しました。今年の標語は上標津支部から提案された標語を基に「広げよう!牛乳の輪!」とし、もつと乳製品消費拡大を!という願いと、多少のユーモアを盛り込んで作製いたしました。トラクターやラップマシーンは計根別支部が用意し、鈴木部長の指示で次々に置かれていく二十二個のロールにカラーテープで文字を貼り付け、およそ二時間の作業で無事完成しました。

作業を終えて軽い食事の後、パチリと写した写真での皆の表情は「満足!」と、「ジョークが解かるかな?」の複雑な笑みがこぼれていたのが印象的でした(笑)。

## 交流ボウリング大会開催!

十月二十八日ウコウボウルにて、青年部交流ボウリング大会を上標津・養老牛支部主催で開催しました。部員三十六名、職員九名の総勢四十五名で十五レーンを使用し、ストライクやスペアが出る度に、ハイタッチと大きな歓声で交流を深めた夜となりました。

成績は、個人の部の優勝が杉本聡史君(四二五点)、準優勝が株田悠介君(三三六点)。団体戦の優勝は西竹支部AVG一四九点、準優勝が養老牛支部でAVG一三四点でした。



支部を超えての交流



個人優勝の杉本君

別海町産業祭 青年部出店!

おいしいジャンボハンバーグを召し上がれ!!

九月二十日別海町農村ふれあい広場にて、第三十九回別海町産業祭が開催されました。当青年部も参加協力し、ジャンボハンバーグ販売を行いました。

前日から仕込んでおいた約三〇〇食分のハンバーグを二回に分けて焼き上げ、ミルクと牛乳のセットを合わせて一〇〇円で販売です。

当日は快晴でお客さんの入りも良く、鉄板の前でハンバーグを焼く作業にも自然と気合が入ります。二回の販売とも約十五分で売切れ!買いそびれたお客さんからは「食べ損なった!次はどこでやるの?」などの質問もありました。



この日は大成支部と三役が担当



長蛇の列ができたハンバーグ売場



# THE FRIEND CONNECTION

熊坂雄一(大成支部)  
S51. 8. 29生 32歳

- Q1. あなたの趣味は？  
A1. お笑い番組をみること  
Q2. あなたの得意技は何ですか？  
A2. 牛の尻尾を洗うこと  
Q3. 好みの女性は？  
A3. ほしのあき  
Q4. 将来の目標は？  
A4. 宝くじを当てる  
Q5. あなたの夢は何ですか？  
A5. 北方領土を取り戻す！  
Q6. 友達を紹介してください  
A6. 穴戸一哉くんです  
Q7. なぜ穴戸くんを選んだのですか？  
A7. 大先輩だからです…



充実感と寂しさを感じつつ



青年部OBより 影山 智

〜長い間ありがとうございました〜

青年部員としての十六年間は、息つく暇も無いほどにあつという間に過ぎてゆきました。初々しい新入部員から中賢部員となり、ふと振り返ると二十歳も年下の部員が居るではないですか…。

組織の中で自分自身の立ち位置を知ると、充実感がある反面、言い知れぬ寂しさに胸が一杯になるところがありました。青年部長という貴重な経験をさせていただき、そしてそれを退任する際に、『穴戸部長と鈴木部長の三年間を見届けて退部しよう』と心に決め、概ね四十歳に達してしまつた。達成感はもちろんのこと、得たもの失つたもの、折々での悔しさや憤りといった全てを心に刻み、これからの心の糧としていきたいと思ひます。

〜部員の皆さんへ〜

願わくは、仲間同士として互いの立場を認め合い、育てようとする気持ちそして育とうとする気持ちを抱き、一步とは言わず皆一緒に今よりも二歩も三歩も前に進んでもらえたなら。と思ひます。「いつの間にか青年部をやめていたんだね」って風にスーッと居なくなるつもりでしたが、この文章を書いたことでご容赦下さい。

盟友の皆さんに心より感謝しております。

## 環境に優しい エコバッグ作り

### 女性部青葉会



まずは型紙写しからはじめます

十月一日、青葉会の九名参加して、十一月十二、十三日に札幌で開かれる「北海道女性大会・北海道家の光大会」にも出展する家の光記事活用作品手作りエコバッグを作りました。

当日で出来上がるよう部員には布・ミシンを準備してもらい、まず型紙を布に写すことから始まり、マチの取り方が解らない時は隣同士で教えあつたりと、お互いに協力しながら布の裁断をし、それをミシン縫い（中には手縫い

縫い始めるとみな更に真剣になってシーンとし、ミシンの音だけが聞こえる場面もあるほどでした。

また、折れて使えなくなつた傘の布を利用して、雨の日でも使えるバッグも作りました。

会員は出来上がったバッグに何か手を加えようと、ポケットやリボンを付けたりと発想豊かで、九名それぞれの個性あるエコバッグが完成しました。



個性あふれる作品ができました

## 緑会!

# 布ぞうりマスコット作り



田中さん(右)に教わりながら

十月十五日、緑会会員四名が参加して「布ぞうりのマスコット」作りを行いました。講師は部員の田中繁子さんで、みんなで作る方を教わりました。

始めにスズランテープを六つに裂き、それを一本一本こよりにしますが、なかなか両手の擦り合わせがうまくいかないなど、最初から笑いが止まらない雰囲気となりました。



かわいいぞうりができました

編み始めると、みな下を向いたまま黙々という作業が続きました。

田中さんに聞いたりして、半足の話で盛り上がりました。

昼食後にはもう片方を編み始め、最初に作ったものを参考に自分たちで作り上げ、無事一足分を完成させました。

とても小さな布ぞうりですが、それぞれに心が込められた作品で、みんな満足していました。



# 十勝で人気の庭園や施設を見学

## J A根室地区女性協幹部視察研修会に参加して

西丸 アヤ子

九月二十四～二十六日の日程で十勝方面へ行き、中札内村を中心に見学と視察をしてきました。

三日間とも大変良い天気  
で、コーンやじゃがいもの  
収穫と秋時きの小麦畑を見  
ることができました。

一日目は、池田ワイン城  
の見学、二日目は生キャラ  
メルで話題の「花畑牧場」  
に「真鍋庭園」と「紫竹ガ  
ーデン」。カートを使って  
見て回ったガーデンパーク  
「日新の丘・正直村」。さ  
らに帯広市の「八千代公共  
育成牧場」は総面積九七六ha  
と広大で、夏期放牧一、五五〇  
頭が可能な牧場と冬期飼育五七  
〇頭が入る育成舎などがあり、  
パークゴルフ場、バーベキュー  
ハウス、宿泊もできる畜産研修  
センターや畜産物加工研修セン  
ターなど、施設が大変整えられ  
た公共育成牧場でした。



「思いやりファーム」でオーナーの説明を受けました

次に「思いやりファーム」は、  
業界内での女性の自立を目指し  
「中札内村レディースファーム」  
として設立され、改名後現在に  
至っているそうです。

常に牛の立場、牛の目線で牛  
の個性とペースに合わせ、牛も  
土も本来のありのままの姿に戻  
す努力を続け、無農薬、無配合

飼料の酪農を貰いて、いま日本  
で唯一の無殺菌牛乳「おもいや  
り牛乳」を販売していました。  
三日目は、柳月「スイートピ  
アガーデン」の工場見学とクッ  
キー作りを体験し、十勝での研  
修を無事終わりました。  
時間的に大変ハードな三日間  
でしたが、楽しく仲間作りもでき  
得る事も多く、今後の女性部活  
動に少し  
でも生か  
していけ  
ればと思  
います。



「紫竹ガーデン」の気さくな社長(前列中央)とともに



「スイートピアガーデン」でのクッキー作り

## 第42回勤労感謝祭

養老牛

# ふれあひ文化祭

養老牛地区の「ふれあひ文化祭（兼第四十二回勤労感謝祭）」（養老牛小学校・養老牛あすを築く会主催）が十月十九日に同小体育館で開かれました。保育所に通う児童からお年寄りまで、住民が一体となつて楽しんだ当日の演目を写真で紹介します。

保育所児童が力演  
「よさこいソーランロック」



保育所の園児がかわいい  
「七匹の子やぎ」



1・2年生による  
「きつねのおきやくさま」



養老牛の新人によるひみつのダンス



3・4年生の劇「どくがめ」



5・6年生の合奏「With you smile」



築く会の変な？ダンス「テ苦バ裸」



天寿会によるコーラス「星影のワルツ」



小学校全校児童が躍動した  
「江差もちろきばやし」



小学校全校児童ほかによる合奏  
「養老牛メドレー2008」



1・4年生の元気が  
「伝わってきた合唄  
「そのまんまソング」



5・6年生の熱演が光った「はにわ」



PTAによるバンド演奏「負けないう」他



築く会の迷演技「日本昔ばなし」



# 室井君が全国大会で優秀賞

農業鑑定競技（畜産部門）で



大会看板の前で

生産技術科三年の室井義継君は、十月二十二・二十三日に佐賀県で開かれた第五十九回日本学校農業クラブ全国大会の農業鑑定競技畜産部門で優秀賞に入賞しました。

競技には八十名が出場。六三五項目の中から「ブタの増体率」、「ニワトリの産卵率、骨格部位」など四十問が出題され、室井君は最優秀に次ぐ優秀賞（二十五



優秀賞の賞状を手に

名）を受賞。室井君は「緊張はせずある程度実力は発揮できたが、成績には納得できてません」と、最優秀を逃した本音もチラリ。それでも「大会に向けた勉強に付き合ってくれた先生や友人のおかげです」と語っています。

その他の全国大会出場者

- プロジェクト発表会
- 「酪農・マネージメント分會（船越悠矢他五名）」
- 農業情報処理競技
- 熊坂香介君（生産技術科三年）

## 計根別新そば祭り

「モアンそば」を  
目と舌で堪能

計根別新そば祭りが十月二十六日に中標津町交流センターで開かれました。

地元で栽培された「モアンそば」を味わおうと始まった祭りも今年で三回目。会場では食事テーブルを取り囲む形で「中標津そば打ち同好会」のメンバー約十名によるそば打ちも披露されるなど、来場者は、目と舌の両方で手打ちそばを堪能しました。



## 食育学校卒業式

計根別小の四年生十四名が春から秋にかけて、野菜作りや乳牛などを学ぶ二十年度食育学校がこのほど終了。十一月七日には卒業式が行われ、生徒一人ひとりに入宇田尚樹校長から卒業証書を授与されました。



入宇田校長から一人ひとりに卒業証書を授与

式では生徒全員が感想を発表。「野菜を育てることは、たくさんの時間と苦労がかかっていることを知りました」「雨の中、みんなで協力し合ってジャガイモを掘ったことが一番の思い出」「高校生に親切にしてもらったことがうれしかった」など、様々な感想が述べられました。

# 土壌の分析と自給肥料で 無駄な肥料を抑えよう！

肥料価格が高騰してきています。土壌分析と自給肥料の有効活用により余分な施肥を抑え肥料費の低減に努めましょう。

## 土壌分析では場のばらつきを把握し、施肥の効率化を図る

図1はH19年の北根室管内の土壌分析結果457点をまとめたものです。土壌中のリン酸やカリ、苦土で基準値より多い草地在半分以上あります。

表1の施肥対応で、基準値より多い場合、リン酸や苦土は3年間施肥量を半分に減らすことができます。またカリも一年間ですが施肥量を減らせます。

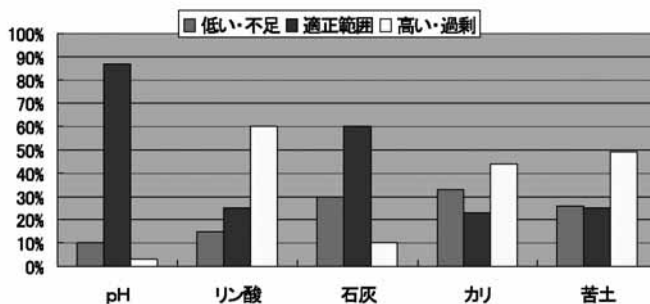


図1 H19北根室の土壌分析結果

表1 牧草の土壌診断に基づく施肥対応  
診断項目の基準値 (mg/100g)

診断項目	リン酸	カリ	苦土
土壌区分 火山性土	未熟	7~9	20~30
	黒色	9~12	
	厚層	10~13	

施肥標準量に対する施肥比率(%)

土壌診断項目	リン酸	カリ	苦土
基準値未満	150	$=22-0.5 \times$ 仮比重 $\times$ 分析値	150
基準値以上	50		50
減肥可能年限	ほぼ3年	1年	3年

(北海道施肥ガイド H14)



図2 火山性土の区分

表2は土壌分析値を利用して施肥設計を行ったものです。ほ場(例-2)はリン酸、カリが基準値以上なので、リン酸、カリの少ない肥料を使い、施肥量も減らすことができます。その結果、肥料費は基準値の通常施肥と比較して半分近くまで減っています。

土壌分析を活用し、施肥設計・肥料費を見直してみませんか？

表2 分析値を利用して施肥設計した場合の肥料費の比較

(例) 植生タイプ3(マメ科牧草の割合5~15%)、堆肥を毎年2t/10a施用					(kg)		
ほ場(例-1)	チッ素	リン酸	カリ	ほ場(例-2)	チッ素	リン酸	カリ
土壌分析結果		基準値	基準値	土壌分析結果		基準値以上	基準値以上
年間必要量	10.0	8.0	18.0	年間必要量	10.0	4.0	9.0
時期	肥料名 施肥量			肥料名 施肥量			
早春	BB122 40kg	4.0	8.0	BB565K 30kg	4.5	1.8	1.5
1番刈後	BB565 20kg	3.0	1.2	BB565K 20kg	3.0	1.2	1.0
	合計	10.0	11.2	合計	10.5	5.0	8.5
肥料費の比較		100%			54%		

(H20秋取りの価格で試算)

## 自給肥料の成分を把握する

スラリーや尿は農場によって成分のバラツキが大きいため、分析により成分を把握することが必要です。秋散布したスラリー1トンは、肥料成分としては、根室管内平均で、窒素で1.2kg、リン酸で0.7kg、カリで3.1kgに相当します。

スラリーや尿を毎年施用している場合、カリの施肥量が過剰になっているほ場がみられます。カリの少ない肥料を選ぶか、チッ素の多い肥料を選び施肥量を減らす事で肥料費を減らすことができます。

スラリー等の簡易分析は普及センターでも可能です。分析や施肥設計についてお気軽に連絡して下さい。(TEL0153-72-2163)

また土壌分析については農協が窓口になり受け付けていますので担当に相談してください。



# 哺育期の胃作りで産乳力アップ!

哺乳期にしっかりと粗飼料を食い込める胃作りを行なうことで、産乳量の高い搾乳牛を育成しましょう。

## 1 出生直後の初乳給与

出生直後は、免疫獲得のために初乳を出来るだけ早く給与します。出生後から初乳給与までの時間が経過するほど、その後の下痢の発生や、病気に感染する確率が上がります(図1)。

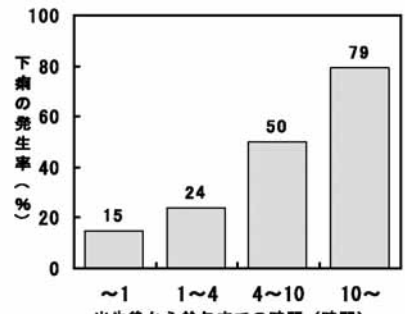


図1 初乳給与時間と下痢発生率(江藤茂ら1982)

## 2 第1胃の発達のしくみ

離乳までの飼料給与は、消化機能を発達させ、産乳性の高い牛を作る上で重要なポイントです。

出生直後の子牛の胃袋は液状乳が最もよく消化できるように第4胃が発達しています。この時点では、固形飼料や粗飼料を消化する第1胃(ルーメン)はまだ発達していません。

第1胃での吸収は、主に胃壁の内側のヒダ(絨毛:じゅうもう)で行なわれますが、出生直後はまだヒダが少なく未発達の状態です。

この絨毛を早期に発達させることが、子牛の粗飼料の食い込み能力を向上させ、産乳能力を高める要素になります。絨毛はスタ-タ-など固形飼料を食べて、第1胃内で発酵して発生するVFA(揮発性脂肪酸)が胃壁を刺激する「化学的刺激」によって発達が促されます(図2、3)。

また乾草などの粗飼料を食べることにより、胃壁に「物理的刺激」が与えられ、胃の容積拡大に貢献します。



図2 4週齢子牛の発達した絨毛(ミルク+スターター)

## 3 子牛に対する飼料給与の考え方

### スターター(人工乳)の給与

初期段階は乾草の摂食よりも、スターターの摂食の方が重要です。

早いうちから少しずつ慣れさせて、なるべく早く(2週齢以内)食い込めるようにします。すると第1胃の絨毛の発達が促され、吸収能の高い胃が形成されます。3日連続で1kg/日以上程度食い込めるようになったら、離乳の目安です。

### 水の給与

スターターの給与と同時に水も清潔なバケツなどに入れて飲めるようにしましょう(図4)。

ミルクを与えているから、水は必要ないと思っている人も多いのですが、ミルクは第4胃に直接入るため、スタ-タ-などの固形飼料を摂取した時に第1胃内に水分が入らないと、摂取量が増えず、その後の増体や胃の容積拡大に影響を及ぼします。

ただし、ミルク給与後すぐに水を飲ませると、第4胃に入りミルクが薄まるので、ミルク給与後30分ほど経過してから与えるようにします。

### 乾草の給与

ミルクの給与を止める頃から、良質でやわらかい乾草を徐々に増給していきます。

1ヶ月齢くらいまでは敷料を食べて下痢をしないよう、100g~200g程度の乾草を給与するとよいでしょう。



図3 12週齢子牛の未発達の絨毛(ミルク+乾草)

(図2,3;ペンシルバニア州立大学Websiteより)



図4 固形飼料と水はセットで給与

	<h1>交通安全情報 No37</h1>	平成20年11月6日
	<p>～ めざせ 安全で安心な車社会 北海道 ～</p>	警察本部 交通部 交通総合対策センター

## 初冬期の交通事故防止

～ 早めの冬装備と運転感覚を冬型へ ～

### 冬将軍到来！ 運転感覚を夏型から冬型へ

いよいよ道内各地で初雪が観測され、道北地方などでは平野部でも雪が積もっている地域があります。

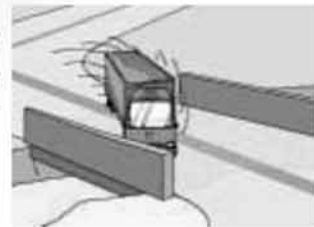
冬道に慣れていない初冬期は、運転感覚がまだ夏場のままのため、凍結路面なのに油断して速度を出し過ぎ、スリップして正面衝突事故などを起こすケースが多くなります。

運転感覚を早めに冬型に切り替え、スリップ事故などを防止しましょう。



### スリップ事故を防止するために

- 冬の備えは早めに  
天候の急変などで、乾燥路面であった道路が積雪・凍結路面になる場合がありますので、冬タイヤ、冬ワイパーへの交換など、冬への備えは早めに終わらせましょう。  
特に、業務などで深夜から早朝にかけて、峠越えなど長距離運転をする場合は、早めに交換をして下さい。
- 車の装備に過信しない  
4WD車が普及していますが、その車の性能を過信せず安全運転に徹することが大切です。また、タイヤも、古くなってゴムが硬くなっていたり、溝が減っているものは滑りやすいので、タイヤの状態も良く確認しましょう。
- 路面状況を良く確認する  
初冬期によく見られる、ブラックアイスバーンは、路面が黒っぽく見えるため、凍結していることに気づかない場合がありますので注意して下さい。特に注意しなければならない場所は、  
・日陰部分 ・トンネルの出入口付近 ・橋の上  
等で、他の道路よりも凍結しやすいので注意しましょう。
- 急の付く運転操作は禁物  
冬道では、急ブレーキ、急ハンドル、急発進、急加速といった「急」の付く運転をせず、緩やかな加速と減速、緩やかなハンドル操作を心がけましょう。



今回のパズル、かんたんなのにボケ防止になりました。I.Hさん / 本紙がお役に立てて、うれしい限りです。



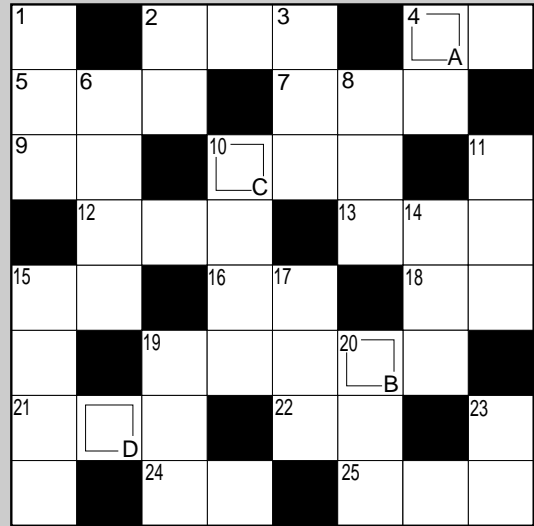
【タテのカギ】

- 1 本当にあったこと
- 2 世界、分県、白
- 3 へこんだ所
- 4 この記号は大きなサイズ
- 6 ドジョウを材料にした鍋料理
- 8 ー譜代
- 10 免許証の更新
- 11 昼食
- 14 陶芸で使います
- 15 公衆浴場の別名
- 17 卵からかえて間もない魚
- 19 豆を発芽させたもの
- 20 海豚と書くけど体はスマート
- 23 筆筭を数えるのに使う言葉

【ヨコのカギ】

- 2 地球の一番外側の層
- 4 魚はこの機関で水中の酸素をとる
- 5 アメリカ生まれの民衆音楽
- 7 洋酒のビン
- 9 これを引きあう競技がある
- 10 目上の人や客が座る席
- 12 屋外の空気
- 13 栗
- 15 人の面倒を見ること
- 16 値打ち
- 18 目は〇〇ほどにものをいう
- 19 青と黄色の間の色
- 21 得意先は小売店
- 22 夏至は最も短い
- 24 奈良公園では放し飼いに
- 25 種子でチョコレートを製造

クロスワードパズル



●正解者5名の方にすてきなプレゼントをさしあげます。なお、正解者多数の場合は抽選とさせていただきます。  
**【応募方法】** 左下の点線の部分を事務所内（販売機横）の投書箱へ。または、組織広報係までFAX（78-2556）お願いします。  
**【締め切り】** 平成20年12月10日まで  
 当選者の発表は「けねべつ」12月号誌上

クロスワードパズル 9月増刊号の答え マラソン

抽選の結果下記の方が当選いたしました。プレゼントを組織広報係でお受け取り下さい。

稲垣テツ子さん 本田 慶治さん 田中 茂子さん  
 工藤 信也さん 笹島 育子さん

きりとり線

クロスワードパズル

住 所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

答え

A                  B                  C                  D

ご意見をお寄せ下さい。(季節の便りなど何でもけっこうです)

きりとり線

あ  
と  
が  
き

先日、新聞紙上にも掲載されましたが、道内の生産者乳価の五円強の値上げが決定いたしました。肥料・飼料・生産資材の高騰で大変厳しい酪農経営を強いられてきた組合員皆様にとってはまさに朗報ですが、その値上げはH二十一年の三月以降になりそうです。この時期、今年のクミカン精算に向け皆さん頭を悩ませていることと思います。酪農にとつて大変厳しく長い冬、これから本格的に迎える厳冬期を何とかがんばって乗り越え、温もりのある二十一年春を迎えましょう。



## “農場看板とバイオトイレ”

食農教育を掲げ、地域住民を積極的に受け入れている中標津農高。釧根地区ではまだまだ少ない「酪農教育ファーム」として(社)中央酪農家会議・酪農教育ファーム推進委員会から今年の夏に認証を受けました。写真は、この秋に敷地内に設置された農場看板とバイオトイレ(汚物を水でなくオガクズ分解・処理します)です。

## 営農計画樹立説明会

今年度は例年と趣向を変え、下記の要領で開催します。  
皆様のご出席をお願いします!

11/26(水) 東部地区

11/27(木) 西部地区

11/28(金) 南部地区

午前10:00 ~ 農協2階会議室

### 内容

第1部(午前の部)

農協からの報告と提案

第2部(午後の部)

生産技術情報(懇談会形式で行います。)

### 表紙の言葉

「交通安全の日」として10月15日に職員が行った「交通安全街頭啓発」と「交通安全職場集会」。職員・組合員が犠牲となった死亡交通事故を「二度と繰り返すまい!」と毎年この時期に行っているものです。



編集 / 計根別農業協同組合 営農部 組織広報課  
発行日 / 平成20年11月25日